



ほけんだより 11月号

2021年10月29日
ゆらりん白金保育園
看護師 小島

今年は、ぽかぽかな秋が楽しめず急に寒くなり寒暖差が大きくなりました。11月は、遠足や外に行く機会も増えてくると思います。葉っぱの色が赤や黄色へと美しく色付くのを見たり落ち葉を拾ったり秋から冬への移り変わりを体感していきたいですね。冬に向けて心も体も元気に過ごせるよう、かぜ予防(手洗い、うがい、適宜にマスクの使用)はしっかりと行いましょう。

< 11月保健行事 >

- 1日(月) 9:45~
0, 1, 2歳児 園医健診
- 2日(火) 9:30~
3, 4, 5歳児 身体測定
- 4日(木) 9:30~
0, 1, 2歳児 身体測定
- 15日(月) 9:45~
0歳児 園医健診
- 16日(火) 10:00~
全園児 歯科検診

● 園での感染症・・・無

地域では、ウイルス性胃腸炎が増えてきます。園では、乳児に下痢の症状が見られます。2回以上続く下痢や水様便が多量の場合はお迎えの連絡や家での休養をお願いさせて頂く事をご理解お願い致します。また10月に入り咳が多くみられます。特に0, 1歳児は、マスクの着用も難しくクラスで症状が広がってしまう事を防ぐのが、難しい為病児や家での休養のご協力をお願いします。園でも感染予防に気を付けていきたいと思っています。

RSウイルス感染症

気管支炎や肺炎などを起こすウイルス感染症で、冬場に乳幼児の多くが感染します。終生免疫ではなく、2歳までにほぼ100%感染しているため、毎年かかる子どもも多いようです。

症状

4~5日の潜伏期間の後、鼻水、咳、発熱などのかぜに似た症状が現れます。通常は1週間前後で回復しますが、なかには肺炎や気管支炎を発症する子どももいます。特に心肺の基礎疾患がある子は重症化しやすいので、注意が必要です。また、新生児、低出生体重児、生後6カ月未満の乳児も重症化しやすいと言われています。手洗い・うがい(乳児は外から帰ったら水を飲ませる)をしっかり行い予防しましょう。



症状が軽い場合は、かぜを引いた時と同様、水分補給、睡眠、栄養、保温に注意し、安静にして経過を見ます。脱水気味になると、たんが張り付きやすくなり吐き出すのが困難になるので、水分をこまめに与えましょう。